平成25年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月25日

上場会社名　株式会社 ネットプライスドットコム　　上場取引所　東
コード番号　3328　URL　http://www.netprice.com
代表者　(役職名) 代表取締役社長兼グループCEO　(氏名) 佐藤　輝英
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長兼グループCFO　(氏名) 中村　浩二　TEL 03-5739-3350

四半期報告書提出予定日　平成25年8月13日　配当支払開始予定日　未定
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第3四半期の連結業績(平成24年10月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第3四半期	7,802	1.1	△84	—	184	—	84	—
24年9月期第3四半期	7,721	△5.9	△149	—	△84	—	△203	—

(注) 包括利益　25年9月期第3四半期　310百万円　(—%)　24年9月期第3四半期　△200百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第3四半期	755.38	754.88
24年9月期第3四半期	△1,831.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年9月期第3四半期	6,594	4,135	61.4	36,279.02
24年9月期	6,024	3,857	62.4	33,754.05

(参考) 自己資本　25年9月期第3四半期　4,051百万円　24年9月期　3,757百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年9月期	—	0.00	—		
25年9月期(予想)				—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無
(注) 25年9月期の配当予想額につきましては、未定であります。

3. 平成25年 9月期の連結業績予想(平成24年10月 1日～平成25年 9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,302～10,502	3.5～5.6	△194～△74	—	64～184	—	△45～84	—	△409.54～755.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

通期の見通しにつきましては、当社グループを取り巻く事業環境の変化が早く、また当社が展開する事業が多岐にわたっているため、通期の業績予想について信頼性の高い数値を算出することは、極めて困難であると考えております。
そのため、当期より、四半期ごとに行っている業績発表に併せて翌四半期の業績見通しを公表いたします。
なお、実際の業績が、公表された業績予想の範囲に対し大きく異なる可能性がありますが、その場合には、速やかに業績予想の修正を公表することといたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無
新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年9月期3Q	113,066 株	24年9月期	113,066 株
② 期末自己株式数	25年9月期3Q	1,378 株	24年9月期	1,742 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年9月期3Q	111,597 株	24年9月期3Q	111,186 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……4
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……5
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……5
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……5
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……5
３．四半期連結財務諸表 ……6
（１）四半期連結貸借対照表 ……6
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……8
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 ……8
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 ……9
（３）継続企業の前提に関する注記 ……10
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……10
（５）セグメント情報等 ……11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当社グループは、Ｅコマース事業においては、①ギャザリング部門の事業転換後の再成長②バリューサイクル部門の買取・販売バランスのコントロールによる収益の拡大③クロスボーダー部門の対象地域の拡大と集客強化、インキュベーション事業においては、既存事業の成長加速とスマートフォンビジネスを中心とした新規事業の立ち上げに注力してまいりました。また、新興国におけるプラットフォーム事業に対する投資にも積極的に取り組んでまいりました。

その結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は7,802,411千円（前年同期比1.1%増）と微増に留まりましたが、営業損失は84,745千円（前年同期は営業損失149,594千円）と損失額が縮小いたしました。また、経常利益は、当社グループから会社分割により設立された（平成19年６月）株式会社オークファンの株式上場に伴い保有株式を売却したこと等により、投資有価証券売却益313,842千円を営業外収益に計上したため、184,439千円（前年同期は経常損失84,408千円）となり、四半期純利益は84,296千円（前年同期は四半期純損失203,647千円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①Ｅコマース事業

ギャザリング部門におきましては、前年度から注力してきたお客様への価値創造（価値提案）と絆づくりを基盤として、価値訴求と価格訴求のバランスを図ることにより、併売個数やリピート率を向上させてまいりました。特にお客様の声を取り入れたオリジナル商品の開発や、定期購入等の顧客定着を図る販売手法の導入と商品バランスの見直しにより、前年同期に比べ粗利益率が向上いたしました。一方で新規顧客の開拓を中心とした集客力の強化が課題となっており提携先の拡大に注力しております。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間における売上高は3,613,150千円（前年同期比19.8%減）、営業損失は15,613千円（前年同期は営業損失201,375千円）となりました。

バリューサイクル部門におきましては、ヤフー株式会社との連携による「Yahoo!買取」の本格的な取り組み開始などアライアンスの拡大、テレビ・コマーシャルなど広告宣伝の実施により、買取件数・買取金額を順調に増加させることができました。販売面におきましても人員体制の強化に加え、外部リソースの活用など、より効率的なオペレーションの開発にも注力し、買取と販売の経営リソースの最適化に努めました。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間における売上高は3,193,963千円（前年同期比30.6%増）、営業利益は127,645千円（前年同期は営業利益4,187千円）となりました。

クロスボーダー部門におきましては、アメリカ、イギリスに次いでドイツの商品の取り扱いを始めるなど対象地域と取扱商品の拡大とサイト最適化によるお客様の利便性の向上に取り組みました。またSEOを軸とした集客基盤の強化により来訪者数も増加いたしましたが、為替の円安基調の継続が影響し購入率が低下いたしました。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間における売上高は516,585千円（前年同期比7.6%減）、営業利益27,137千円（前年同期比79.9%減）となりました。

Ｅコマース事業全体では、当第３四半期連結累計期間における売上高は7,323,700千円（前年同期比2.5%減）、営業利益は139,169千円（前年同期は営業損失62,114千円）となりました。

②インキュベーション事業

インキュベーション事業におきましては、海外居住者向けに商品転送サービスと代理購入サービスを手掛ける株式会社転送コムは利用者、利用件数ともに拡大を続けており、売上、利益ともに大きく伸長いたしました。地域別には、特に中国の利用者の伸びが顕著であり今後も増加が見込まれます。

新規事業としては、株式会社クレックとフォーリー株式会社がスマートフォン向けのサービス開始に向けて先行投資を行っており、いずれも第４四半期中のサービス開始を計画しております。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間における売上高は493,551千円（前年同期比125.2%増）と増加いたしましたが、営業損失は、新規事業の先行投資により、28,919千円（前年同期は営業利益142千円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①財政状態の分析

（ｉ）資産

当第３四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比べ570,612千円増加し、6,594,937千円となりました。

内訳といたしましては、流動資産合計が4,508,237千円となり、前連結会計年度末と比べ49,659千円の減少となりました。その主な要因は、増加要因としては、商品104,524千円、有価証券48,691千円の増加であり、減少要因としては、流動資産その他に含まれております未収入金115,378千円、未収法人税等110,227千円の減少であります。

また、固定資産合計は、2,086,699千円となり、前連結会計年度末と比べ620,272千円の増加となりました。その主な要因は、増加要因としては、無形固定資産その他に含まれておりますソフトウェア117,891千円、投資有価証券534,273千円の増加であり、減少要因としては、関係会社株式40,473千円の減少であります。

（ⅱ）負債

当第３四半期連結会計期間末の負債合計は2,459,068千円となり、前連結会計年度末と比べ292,524千円の増加となりました。

内訳といたしましては、流動負債合計が2,240,759千円となり、前連結会計年度と比べ314,109千円の増加となりました。その主な要因は、増加要因としては、支払手形及び買掛金55,616千円、短期借入金76,392千円、未払法人税等83,087千円、流動負債その他に含まれております未払金223,021千円の増加であり、減少要因としては、流動負債その他に含まれております預り金120,867千円の減少であります。

また、固定負債合計は、218,308千円となり、前連結会計年度と比べ21,584千円の減少となりました。その主な要因は、増加要因としては、繰延税金負債26,618千円の増加であり、減少要因としては、長期借入金50,000千円の減少であります。

（iii）純資産

当第３四半期連結会計期間末の純資産合計は4,135,869千円となり、前連結会計年度末と比べ278,087千円の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金81,405千円、為替換算調整勘定145,808千円、その他有価証券評価差額金62,181千円の増加であります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

通期の見通しにつきましては、当社グループを取り巻く事業環境の変化が早く、また当社が展開する事業が多岐にわたっているため、通期の業績予想について信頼性の高い数値を算出することは、極めて困難であると考えております。そのため、当期より、四半期ごとに行っている業績発表に併せて翌四半期の業績見通しを公表いたします。なお、実際の業績が、公表された業績予想の範囲に対し大きく異なる可能性がありますが、その場合には、速やかに業績予想の修正を公表することといたします。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年９月30日)	当第３四半期連結会計期間 (平成25年６月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,060,763	3,055,966
受取手形及び売掛金	545,558	585,483
有価証券	5,849	54,540
商品	380,082	484,607
繰延税金資産	8,579	9,608
その他	558,496	319,358
貸倒引当金	△1,432	△1,327
流動資産合計	4,557,897	4,508,237
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	208,790	211,928
減価償却累計額	△108,241	△137,593
建物及び構築物（純額）	100,549	74,334
工具、器具及び備品	266,804	299,870
減価償却累計額	△232,417	△255,876
工具、器具及び備品（純額）	34,386	43,994
有形固定資産合計	134,935	118,328
無形固定資産		
のれん	203,268	196,650
その他	98,868	216,760
無形固定資産合計	302,136	413,410
投資その他の資産		
投資有価証券	591,257	1,125,530
関係会社株式	60,298	19,824
繰延税金資産	16,399	21,503
その他	361,399	388,101
投資その他の資産合計	1,029,355	1,554,960
固定資産合計	1,466,427	2,086,699
資産合計	6,024,325	6,594,937

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年９月30日)	当第３四半期連結会計期間 (平成25年６月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	401,801	457,418
短期借入金	680,440	756,832
1年内返済予定の長期借入金	76,800	68,500
未払法人税等	23,386	106,473
ポイント引当金	11,863	18,147
その他	732,357	833,387
流動負債合計	1,926,649	2,240,759
固定負債		
長期借入金	150,000	100,000
繰延税金負債	10,768	37,386
資産除去債務	75,695	78,057
その他	3,429	2,865
固定負債合計	239,893	218,308
負債合計	2,166,543	2,459,068
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,331,417	2,331,417
資本剰余金	2,134,596	2,112,998
利益剰余金	△464,541	△383,135
自己株式	△222,637	△196,411
株主資本合計	3,778,835	3,864,869
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△14,463	47,718
為替換算調整勘定	△6,464	139,343
その他の包括利益累計額合計	△20,928	187,061
新株予約権	37,559	30,443
少数株主持分	62,315	53,494
純資産合計	3,857,782	4,135,869
負債純資産合計	6,024,325	6,594,937

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

(単位：千円)

	前第３四半期連結累計期間 (自 平成23年10月１日 至 平成24年６月30日)	当第３四半期連結累計期間 (自 平成24年10月１日 至 平成25年６月30日)
売上高	7,721,020	7,802,411
売上原価	4,261,991	4,137,454
売上総利益	3,459,029	3,664,957
販売費及び一般管理費	3,608,623	3,749,702
営業損失（△）	△149,594	△84,745
営業外収益		
受取利息	714	1,479
為替差益	29,199	－
投資有価証券売却益	69,729	313,842
投資事業組合運用益	－	4,431
その他	19,014	14,502
営業外収益合計	118,658	334,255
営業外費用		
支払利息	9,734	7,652
為替差損	－	30,597
投資有価証券評価損	26,949	6,578
持分法による投資損失	7,693	18,676
その他	9,094	1,565
営業外費用合計	53,473	65,071
経常利益又は経常損失（△）	△84,408	184,439
特別利益		
関係会社株式売却益	－	8,276
新株予約権戻入益	－	7,417
特別利益合計	－	15,694
特別損失		
特別退職金	29,621	－
固定資産売却損	4,393	－
特別損失合計	34,015	－
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△118,423	200,133
法人税、住民税及び事業税	46,341	102,851
法人税等調整額	7,728	△4,797
法人税等合計	54,070	98,053
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△172,493	102,080
少数株主利益	31,153	17,783
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△203,647	84,296

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成23年10月１日 至 平成24年６月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成24年10月１日 至 平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△172,493	102,080
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,859	62,181
為替換算調整勘定	△27,007	145,808
持分法適用会社に対する持分相当額	1,613	840
その他の包括利益合計	△28,253	208,830
四半期包括利益	△200,747	310,910
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△227,780	293,127
少数株主に係る四半期包括利益	27,032	17,783

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

Ⅰ 前第３四半期連結累計期間（自 平成23年10月１日 至 平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	Ｅコマース事業				インキュベーション事業	合計		
	ギャザリング部門	バリューサイクル部門	クロスボーダー部門	小計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,498,084	2,446,117	559,032	7,503,234	217,786	7,721,020	―	7,721,020
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,265	―	―	4,265	1,344	5,610	△5,610	―
計	4,502,350	2,446,117	559,032	7,507,500	219,131	7,726,631	△5,610	7,721,020
セグメント利益又は損失（△）	△201,375	4,187	135,073	△62,114	142	△61,972	△87,621	△149,594

（注）１．セグメント利益の調整額△87,621千円には、セグメント間取引の消去△4,718千円、各報告セグメントに配分していない全社収益359,024千円及び全社費用△451,364千円が含まれております。全社収益は、主にグループ会社からの受取手数料であります。全社費用は、主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

Ⅱ 当第３四半期連結累計期間（自 平成24年10月１日 至 平成25年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	Ｅコマース事業				インキュベーション事業	合計		
	ギャザリング部門	バリューサイクル部門	クロスボーダー部門	小計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,605,366	3,193,963	516,585	7,315,915	486,496	7,802,411	―	7,802,411
セグメント間の内部売上高又は振替高	7,784	―	―	7,784	7,055	14,840	△14,840	―
計	3,613,150	3,193,963	516,585	7,323,700	493,551	7,817,251	△14,840	7,802,411
セグメント利益又は損失（△）	△15,613	127,645	27,137	139,169	△28,919	110,250	△194,995	△84,745

（注）１．セグメント利益の調整額△194,995千円には、セグメント間取引の消去△9,761千円、各報告セグメントに配分していない全社収益184,992千円及び全社費用△389,750千円が含まれております。全社収益は、主にグループ会社からの受取手数料であります。全社費用は、主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

２．セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。